

# 町政を問う

## 住んでよかったと思えるまちに



杉本 大介

書店がないのは  
さみしい

**杉本** 本町には書店がない。民業のことでなかなか難しいが、何か動きはないのか。

**町長** 行政サービス、民間の小売りの充実など、暮らしよさというのが、ひいては定住化につながっていくという考え。書店がないというのはさみしいと思う。大殿の商業集積を作る過程では、何度か書店についても話が上がったが、いまだ実現には到っていない。

**杉本** 何か民間業者を後押しし、支援するようなことはできないか。

**町長** 現在、伯耆町で設けている、製造業中心の企業立地の補助金の対象業種に書店を追加する、



伯耆町大殿の商業集積 フレスポ伯耆

というアイデアが、答弁を考えるなかで出てきた。もう少し時間をもらって検討する。

もっと生の情報を  
杉本 情報がしつかりと

# 伯耆町も積極的な情報発信を！

## 町長 大事なテーマ。もっと工夫が必要と感

行き届いていないのではないかと感じるが。

**町長** 情報公開、情報発信というのは大事なテーマ。インターネットを使って、もっと生の情報を出していく工夫が必要と感

**杉本** 全員協議会資料について、ホームページでの公開を提案したいが。  
**町長** ズバリときた。執行部としてこれは公開すべきという見解。

より多く、より早く、より早く

**杉本** フェイスブックページを町が運営、管理することで、行政情報や災害時などの緊急情報、観光案内、町内のイベント、講座の情報を発信できる。導入の予定はあるか。

**町長** 優れた情報ツールだと見ている。時間をい



携帯機器でも容易に発信が可能



フェイスブックの個人ページ

込んでいただくようなことになれば、研究材料が増えてありがたい。  
※フェイスブック (Facebook) 世界最大のSNS (ソーシャル・ネットワークキング・サービス)。インターネットを介して、様々な人と交流ができる。フェイスブックには、個人がコミュニケーションを図るためのページと、企業や団体、コミュニティなどが情報発信するためのページがある。携帯機器でも容易に発信が可能。